



運動会 がんばりました！！

5月19日（日）に本校の運動会を行いました。

今年は「日常」が大きく戻ってきたことを感じる運動会でした。

さらに、保護者・地域の方々には、本当にあたたかさあふれる応援を最後までいただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、皆様の応援に背中を押され、さらに頑張ることができていたと思います。

1年生から4年生の徒競走。目指した「一斉スタート」を実現し、学年を追うごとに長くなっていく距離を、最後まで走り切ることができました。

5・6年生のリレー。「持ち替えなしバトンパス」を安全にそして相手を信じてつなぐ姿、何より「最強」の力を出し切った姿を見ることができました。

正々堂々全力で走る姿は、「オリンピック」感のあるものだったとも思えました。

団体では、1・2年生の「ダンシング玉入れ」。第1回戦ではダンスと玉入れを交互に、第2回戦では太鼓のなっている間だけ玉入れ！（なっていないときは、だるまさんがころんだ停止！）1・2年生の“ダンス・競技・止まれ！” 見ている私たちの心があたたかくなりました。

3・4年生の「力を合わせてビューンビューン！！（台風の目）」では、1本の棒を持つ4人の心のつながりと協力して走ることへの意識を感じることができました。3・4年生にとっては難しい最後の“棒ジャンプ！”も上達し確実に行うことができました。

5年生の「リズムに合わせて！二人三脚」では、練習ごとに速くなり、本番では練習時と比較し、一番の走りを見せてくれました。中には、ほとんど普通に走っている！2人組もいて、「速い！」「速くなっている！」という印象をより強くもちました。

6年生の「屋に駆ける～棒奪い・騎馬戦～」。棒奪いでは、チームで作戦を考えた動き、さらに、引き合う力強さ。騎馬戦では、本当の一対一の力勝負から始まり、時にはほとんど動けない双方の拮抗した力比べ、そして瞬間的な素早い動きによって勝負が決した各対戦。見ている私たちが引き付けられました。

そして、「**応援合戦**」。声の大きさ勝負でした。運動会の時にはその結果は発表されていませんでしたので、ここで発表します。結果は「引き分け」でした。双方の「全力応援」、最高でした！



運動会のテーマ「みんなを信じて 心をつないで 協力！全力！最後まで！」が達成された運動会だったと思います。

そして、運動会終了後の会場片付けでは、保護者の方々のご協力をいただき、職員だけでは時間がかかりかかったと思われることも、あっという間に通常学校の運動場に。多くの保護者様にご協力いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

【 保護者の方より ～運動会～ 】

6年生の保護者の方から学校（6年生）へお便りが寄せられていました。学級通信で紹介されていたものを、一部ではありますが紹介させていただきます。

小学校最後の運動会お疲れさまでした！！さすが6年生の行動で、テキパキした行動、迫力ある棒奪い、騎馬戦、応援合戦、リレーと、どれを取っても盛りだくさんの競技で、見どころいっぱいでした。下級生をまとめていたり、進行している姿も立派でした。下級生の応援もとっても素晴らしく、赤も白も一丸となり声を出していて、やっぱり運動会は素晴らしいなあと感動しました。子供たちや、親にとっても、とても思い出に残る素晴らしい運動会になったと思います。

小学校最後の運動会はどうでしたか？楽しかったと思う人や悔しかったと思う人もいたと思います。でも、私は、6年生の姿を観させてもらい、とても感動しました。競技はもちろん一生懸命頑張っていました。それ以上に係の仕事に対する姿勢は素晴らしかったです。他学年の児童の順位の誘導は、優しく、競技の準備、素早く対応し、細かくあげればきりがありません。それぐらい6年生の裏方の頑張りがあったからこそ今回の運動会が成功したと思っています。学校や人の為に動ける人は、なかなかいません。これからの行事にも期待しています。6年生！ありがとう！！

参観日「防災授業」・懇談会

6月7日（金）に参観日・懇談会を行いました。

今回の参観授業は、全学級が「防災授業」を行いました。

1・2年生は、出前授業で、広島県危機管理監みんなで減災推進課の方の「ひろしま防災出前講座」でした。その中で、災害の時の対応の仕方等を、クイズ形式などで学びました。

3年生は、昭和42年に和庄地区で起こった土砂災害の様子について実際に知っておられる地域の方に来ていただき、当時の被害写真と同じその場所の現在の写真を比べながら災害について学びました。子どもたちは、「フラワー通りも被害があって、自分の家の近くにいっぱい災害があったことがわかりました。」など、災害の怖さについても学びました。

4年生は、西日本豪雨災害の災害状況とハザードマップの関係を学び、和庄地域のハザードマップから身近な災害の危険性を考えることができました。また、ハザードマップの見方についても勉強することができました。



5年生は、災害避難食について考え、予想としては「おいしくない。」という感想が出ていましたが、最近のものを実際に食べて、「おいしい！おいしいカレー！」と。日本の災害避難食、味や種類等が工夫されていることを勉強することができました。



6年生は、災害避難食「じゃがりこ」からポテトサラダを実際につくりました。「おかし」から「惣菜」に変化させる技は、避難時の心と体を守ることにもつながるものと思えました。実際にマヨネーズ、コーン等を入れて自分たちでつくった「じゃがりこポテトサラダ」を食べ、「おいしい！」という感想を聞くことができました。



あおぞら学級では、避難をする際、避難場所での防災グッズづくりを行いました。ビニール袋でのレインコートづくりは、お家の人にも手伝ってもらいながら、いいレインコートができていました。避難をする際、実際に役立つものでした。



ご協力いただきました、ゲストティーチャーの皆様、本当にありがとうございました。